



福井県老人連

題字/吉川 壽一 書

発行

一般財団法人 福井県老人クラブ連合会

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22 (福井県社会福祉センター内)

TEL.0776-24-4853

FAX.0776-24-4580

E-mail: fukuirr@yacht.ocn.ne.jp

HP: <http://fukui-rouren.jp>

3年ぶりに開催!「第49回福井県老人クラブ大会」

第49回 福井県老人クラブ大会

のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを



11月17日、「第49回福井県老人クラブ大会」が鯖江市文化センターにおいて3年ぶりに開催されました。大会運営にご協力いただきました鯖江市老連のスタッフの皆様ありがとうございました。(関連記事は4ページ)



目次

会長・知事あいさつ	2~3
第49回福井県老人クラブ大会	4~5
全老連創立60周年記念 全国老人クラブ大会 ..	6
表彰一覧	7

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会	8
令和4年度市町別友愛募金配分状況	9
各地の活動	10~11
ご存じですか?「老人家庭相談員」	12



新年のごあいさつ

福井県老人クラブ連合会

会長 三上 利明

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆様には、お元気で新春を
お迎えになられましたこと心からお慶
び申し上げます。

令和2年から続く「新型コロナウイルス
の感染拡大は、私たちのクラブ
活動を自粛に追い込むなど大きな影響
を及ぼしましたが、最近では「三密」
を避けつつ「新しい生活様式」を取り
入れ、少しずつ前に進もうという動き
が広まっています。

こうした中、昨年11月には、県内全
市町から400名余の会員にご参加い
ただき、鯖江市において3年振りに「福
井県老人クラブ大会」を開催いたしま
した。

参加人員の縮小やマスク着用、検温・
消毒等の感染防止対策を徹底しながら
も、会場内では久しぶりの再会を喜ぶ
姿も見受けられ、無事成功裏に終了で
きたことは、今後の「ウイズコロナ時
代」における老人クラブ活動の在り方
を示す試金石になったのではないかと
考えております。

さて総務省の人口推計によれば、
我が国の65歳以上の高齢者は3、
627万人、高齢化率は29・1%とい
ずれも過去最高を更新するとともに、
「団塊の世代」が75歳を迎え始めたこ
とから、その割合は15・5%となり、

国民の約6人に1人はいわゆる「後期
高齢者」という「超高齢化社会」を迎
えつつあります。

世界でも群を抜く高齢化が進展する
中で、我が国では医療技術の進歩や「フ
レイル予防」等の健康意識の高まりも
あり、元気なお年寄りが増えていま
の5人に1人は単身世帯という現実
もあります。さらに、一旦仕事からリ
タイヤすると社会とのつながりが希薄
になるとともに、この「コロナ禍」で
の行動自粛も重なり「孤独・孤立」に
拍車がかかっております。

こうした時だからこそ、住み慣れた
地域で自分らしく暮らしていける「地
域共生社会」の実現に向けて、私たち
老人クラブもその一翼を担っていかな
ければなりません。クラブ活動の基本
精神である「健康・友愛・奉仕」のも
とに、これまで培ってきた経験と知恵
を駆使して、仲間づくりや健康づくり、
地域づくりに関わってまいりましょ
う。

最後になりますが、本年も会員の皆
様のご支援とご協力を心からお願い申
し上げますとともに、ますますのご健
勝とご活躍、そして1日でも早い「新
型コロナウイルス」の収束を祈念いた
しまして、新年のごあいさつといたし
ます。

本年も
よろしく願います



顧問 杉本 達治
(福井県知事)

会長 三上 利明
(鯖江市)

副会長 西川 征男
(福井市)

〃 堂前 存守
(小浜市)

〃 歸山美智栄
(県老連女性委員長)

理事 森田 一昭
(敦賀市)

〃 石塚 昭夫
(大野市)

〃 松井 拓夫
(勝山市)

〃 藤田 武
(あわら市)

〃 山本 正男
(越前市)

〃 内田 義信
(坂井市)

〃 南保 秀樹
(永平寺町)

〃 堀口 岩男
(池田町)

〃 寺下 貢
(南越前町)

〃 安井 賢二
(越前町)

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年のごあいさつ

福井県知事

杉本 達治

福井県老人クラブ連合会会員のみなさま、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた駅舎の工事や、新九頭竜橋の開通、一乗谷朝倉氏遺跡博物館の開館など、百年に一度のチャンスを活かしたまちづくり・にぎわいづくりが着実に進展し、県民のみなさまが誇りに思い、多くの方を迎えるための基盤が整いつつあります。

一方、長引く新型コロナウイルス感染症、厳しい物価高騰、八月の大雨災害など、さまざまな危機に直面した一年でした。県民のみなさまの日々の暮らしを守るため、引き続き、医療・介護・福祉の充実、経済対策、防災対策など、万全の対策を講じてまいります。

新しい年は、一年後に迫る新幹線開業に向けた総仕上げの年です。リニールオープンする恐竜博物館など観光地の磨き上げや日本一おいしい食のPR、ふくい桜マラソン等のイベントなど、交流人口の拡大に向けて、準備を加速します。また、過去最多の移住者のさらなる拡大や、高付加価値

企業の誘致など、多くの人や企業を呼び込み、「チームふくい」の力で、「活力人口100万人」を目指します。

さらに、子育て応援日本一「ふく育県」の構築、子どもたちが安心して学べる教育環境の整備、女性や若者等の夢に向かったチャレンジの応援、障がい者の幸せ就労や多文化共生、農林水産業や地域産業の成長力の向上など、五回連続・幸福度日本一の土台を活かして、一人ひとりが幸せを実感する社会の実現を目指します。

老人クラブのみなさまにおかれましては、感染対策を行いながら地域交流や健康づくりなど活動されておられますことに、心より敬意を表します。本年も、これまで培ってこられた豊富な知識と経験を活かし、地域の高齢者の先導役となつて、支え合い活動や社会参加の担い手としてご活躍くださるようご期待申し上げます。

年頭に当たり、福井県老人クラブ連合会のみならずのご発展と会員のみなさまの健康長寿をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

〃 森久 照雄
(美浜町)

〃 藤本 誠
(高浜町)

〃 森内 正美
(おおい町)

〃 森下 裕
(若狭町)

〃 土屋 秀樹
(県社協専務理事)

常務理事 伊勢 信三
(県老連事務局長)

監事 高坂 澄雄
(越前市)

〃 水上征二郎
(敦賀市)

評議員 廣部 重紀
(福井市)

〃 金森 閑治
(大野市)

〃 西森 幸作
(あわら市)

〃 嶋崎 洋
(南越前町)

〃 宇野 格士
(越前町)

〃 森田 信幸
(美浜町)

〃 渡邊 均
(おおい町)

〃 原 榮子
(県老連女性副委員長)

〃 竹内 芳隆
(県長寿福祉課長)

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています



第49回福井県老人クラブ大会開催

11月17日、鯖江市文化センターにおいて第49回福井県老人クラブ大会が盛大に開催されました。3年ぶりとなる今大会は、コロナ禍での開催となりましたが、感染防止対策を徹底し、鯖江市老連のスタッフの皆さんが出迎えるなか、県下17市町連合会から約400名が参加し2階席までもある会場を埋め尽くしました。

第1部

笠島三男鯖江市老連副会長の歓迎のことばに始まり、三上利明県老連会長より本大会で表彰される会員の方々に向けたお祝いのことばをはじめ、「生きがいと健康づくりに取り組み、今後も地域づくりの担い手としてさらなる活躍を期待したい」という趣旨の挨拶が



ありました。続いて鯖江市の石本昭一さんから14名に老人クラブ育成功労者知事表彰、長年にわたり活動に貢献された個人27名と優良クラブ5団体に県老連会長表彰が贈られました。また、活動賞2団体と会員増強運動表彰として会員数10名以上純増のクラブ5団体が表彰されました。その後、ご出席いただいた来賓の皆様にご祝辞をいただきました。

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

大会宣言

高齢者や子ども、障がいのある人々など、誰もが住み慣れた地域でお互いに支え合いながら生きがいを持って、安心して暮らすことができる「地域共生社会」を実現することが、少子高齢化や人口減少が加速化しているわが国が目指すべき方向であります。

私たち老人クラブもその実現に向け、当事者として、また地域社会の一員として行政や地域団体などの様々な組織と連携しながら、健康づくりや友愛活動などを通じて介護予防や高齢者の見守り、日常的な生活支援に取り組んできました。令和2年から続く「新型コロナウイルス」の感染拡大は、私たちのクラブ活動を自粛に追い込むなど日常生活にも大きな影響を及ぼしましたが、「新しい生活様式」を取り入れながら感染防止対策にも万全を期し、少しずつ前に進もうとする動きも広まってきました。

「新型コロナウイルス」の先行きは不透明な状況ですが、感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指して、「新型コロナウイルス」を過度に恐れることなく、正しく理解しながら培った豊富な経験や知識を踏まえた創意工夫により、多様な活動を推進することを私たち老人クラブに対してこれまで以上に期待されています。

こうした期待に応えるためには、クラブ活動の源となる会員数の維持・増強も極めて重要な課題となっています。私たち老人クラブ会員は、『笑顔があふれる「めがねのまちさばえ」』の地において、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、老人クラブ活動の基盤となる会員増強に努め、活動の活性化を推進します
- 一、地域の友愛活動に積極的に参加し、高齢者の暮らしを支えます
- 一、健康づくりや介護・フレイル予防活動を充実し、健康寿命を延ばします
- 一、高齢者を取り巻く交通事故や消費者被害の防止に向けた啓発活動を推進します
- 一、高齢者の尊厳と命が守られる「地域共生社会」の実現を目指します

令和4年11月17日

第49回福井県老人クラブ大会



第2部

地元アトラクションとして、60歳以上のメンバーでつくる男声合唱団「ゴールデンエイジふくい」の皆さんによる合唱が披露されました。昔懐かしい楽曲の数々で、手拍子とともに一緒に口ずさんでいる方々も多くいました。アンコールの声がかかるほどの盛況ぶりです。会場の皆さんは、優しい歌声に癒され、重厚で力強い歌声に元気をい

ただいたようでした。その後、大会宣言の採択、次回開催地である敦賀市老連の水上征二郎副会長より挨拶があり、後の閉会のことばで締め括られました。

なお、今回表彰を受けた方は7頁のとおりです。



私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

全老連創立60周年記念

全国老人クラブ大会

11月8日東京・国技館
第1部式典では、全老連清家会長の式辞、主催者挨拶のあと、天皇陛下より「おことば」を賜りました。続いて厚生労働大臣表彰、全老連会長表彰が行われ、来賓祝辞、受賞者代表による謝辞のあと、大会宣言が採択されました。



アトラクションとして全日本相撲甚句協会による相撲甚句が披露されたあと、第2部では、「老いてこそユーモア」と題して作家の阿刀田高氏の記念講演が行われ、最後に来年度開催の秋田県での再会を期して閉会となりました。
なお、本県から表彰を受けられた方は次頁のとおりです。

天皇陛下おことば

令和4年11月8日（火） 国技館
全国老人クラブ連合会創立60周年記念
全国老人クラブ大会

全国老人クラブ連合会の創立60周年記念全国大会に、皆さんと共に出席できることをうれしく思います。

老人クラブは、戦後の厳しい状況の中、高齢者自身が作り上げたものであり、各地の老人クラブが、健康、友愛、奉仕を柱とした様々な活動に取り組み、それぞれの地域に明るい長寿社会を築くことに寄与してきました。関係者の60年にわたるたゆみない努力により、老人クラブが全国に普及し、各地において、高齢者がお互いに助け合いながら、健康の増進や相互の支え合い、住みよい地域づくりに貢献してきたことは大変意義深いことと思います。この度、表彰を受けられる皆さんを始め、多くの関係者の尽力に対し、深く敬意を表します。



写真提供 全国老人クラブ連合会

高齢者の方々には、近年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大変に御苦労が多かったものと思います。そのような中であって、老人クラブの皆さんが創意や工夫をこらし、子どもたちや若い世代とも交流しながら、積極的に社会参加を進められていることを、頼もしく思います。

今後とも、皆さんのこれまでの経験と知恵を若い世代に伝えつつ、老人クラブが、我が国における高齢者の社会参加や明るい地域づくりのために、重要な役割を果たしていくことを期待しております。

これからも、皆さんが健康に十分留意されながら活躍されることを願い、大会に寄せる言葉といたします。

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています

受賞された皆様、おめでとうございます

全国老人クラブ連合会会長表彰

山本日登美 (県老連)	永年勤続表彰	内外海地区老人クラブ連合会 (小浜市)	優良老人クラブ連合会表彰	丸山丸寿会 (鯖江市)	優良老人クラブ表彰	重久博子 (前県老連副会長)	三上利明 (県老連会長)	育成功労表彰
----------------	--------	------------------------	--------------	----------------	-----------	-------------------	-----------------	--------

厚生労働大臣表彰

永平寺町健康長寿クラブ連合会	優良老人クラブ連合会表彰	大野長生会第26クラブ (大野市)	優良単位クラブ表彰	八十島幸雄 (前県老連会長)	竹中弘 (前県老連副会長)	育成功労者表彰
----------------	--------------	----------------------	-----------	-------------------	------------------	---------

令和4年度 福井県老人クラブ連合会会長表彰

藤井村 (越前市)	三田村 (越前市)	小南 (あわら市)	山崎長 (あわら市)	吉村吉一郎 (鯖江市)	徳橋規一 (鯖江市)	松井誠一 (勝山市)	丸山よ子 (大野市)	山本鐵夫 (大野市)	森見武男 (小浜市)	廣瀬一男 (敦賀市)	井上雄昭 (敦賀市)	森田暢子 (福井市)	東田鶴子 (福井市)	重森千子 (福井市)	池田ケ子 (福井市)	千秋利榮 (福井市)	早田寛 (福井市)
第一寿クラブ (越前町)	宅良愛好会 (南越前町)	福寿会九頭竜クラブ (大野市)	阪谷地区 あじさい元氣クラブ (敦賀市)	野坂親睦会 (敦賀市)	豊地区 あじさい元氣クラブ (福井市)	優良老人クラブ表彰	西美佐子 (おおい町)	馬谷友江 (越前町)	中西重則 (越前町)	南良一 (南越前町)	林さだ子 (池田町)	和田昭十四 (永平寺町)	森正喜 (坂井市)	荒川芳雄 (坂井市)	東強吉 (坂井市)		

令和4年度 老人クラブ育成功労者知事表彰

土田岩男 (あわら市)	石本昭一 (鯖江市)	宮本敬一 (大野市)	藤野良一 (小浜市)	川端光治 (敦賀市)	奥田芳治 (福井市)	西川征男 (福井市)
齋藤嘉子 (おおい町)	阪下登代治 (越前町)	寺下貢 (南越前町)	相木正勝 (池田町)	和田高枝 (永平寺町)	佐々木久雄 (坂井市)	山本達雄 (越前市)

会員増強運動表彰

岩屋老人クラブ (若狭町)	恵比須友愛クラブ (坂井市)	清永あおぞらクラブ (坂井市)	境さわやかクラブ (坂井市)	新町さわやかクラブ (坂井市)	高柳すこやか第九クラブ (坂井市)	赤坂寿楽会 (越前市)	上庄長生会第3クラブ (大野市)	乾側地区長寿会第3クラブ (大野市)	乾側地区長寿会第2クラブ (大野市)	野代長生会 (小浜市)	本町2丁目高砂会 (敦賀市)	公文名公寿会 (敦賀市)	開発碧風会 (福井市)	5〜9名純増クラブ	柳川ことぶき会 (敦賀市)	四方谷町高齢者クラブ (鯖江市)	新在家長寿会 (越前市)	稲寄・翁稲会 (越前市)	京町いきいきクラブ (坂井市)
------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	----------------------	----------------	---------------------	-----------------------	-----------------------	----------------	-------------------	-----------------	----------------	-----------	------------------	---------------------	-----------------	-----------------	--------------------

令和4年度 活動賞

池田町老人クラブ連合会	永平寺町健康長寿クラブ連合会	全国老人クラブ連合会会長表彰
-------------	----------------	----------------

県老連会長杯公式ワナゲ交流大会開催



感染対策も入念に



大会結果

(敬称略)

【団体戦】		
優 勝	大野市	
準優勝	勝山市	
第3位	あわら市	
【個人戦】		
優 勝	小口 浅男 (福井市)	637 点
準優勝	伊藤 勝 (福井市)	540 点
第3位	風林 紀一郎 (大野市)	540 点

※同点の場合は、生年月日の早い方を上位とする

11月2日、福井市の健康の森けんこうスポーツセンターにおいて県老連会長杯公式ワナゲ交流大会が開催されました。

競技は個人戦と各市町老連選抜8名による団体戦で、17市町134名の選手が競技開始の合図とともに一斉に輪を投げて、和気あいあいとチームで励まし合いながら高スコアを目指しました。

結果は次のとおりです。なお、パーフェクト達成者は9名。最高齢プレーヤーは池田町の男性93歳でした。

輪で話と和を



一投入魂！



個人の部優勝：小口浅男さん



団体の部優勝：大野市選手の皆さん

ニチコミ
より

会員の皆さまへ

折込広告について！



nichicom

株式会社 ニチコミ

<https://nichicomi.com>



「福井県老連」の折込についてのお知らせ

2022年9月発行の「福井県老連」161号において、チューリッヒ生命保険株式会社の長3サイズの折込が差し込まれております。紙面の広告及び折込については、県老連から業務委託を受けております株式会社ニチコミの責任において掲載しております。したがって、県老連が推奨している訳ではございません。あらかじめご了承ください。お願い申し上げます。

友愛募金にご協力ありがとうございました

昭和48年から始められた友愛募金運動も、昨今の厳しい経済状況の中でありながら、会員皆様の温かい心と会長様他関係の皆様のご理解、ご協力をいただき、令和4年度も7,876,643円と多くの浄財が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきましたこの募金は、委員会にお諮りし、504名の在宅療養している老友およびその介護にあたるご家族へのお見舞い品や火災・水害などの災害見舞金のほか、クラブ活動に必要な助成費や地元市町老連が行う友愛活動事業費にあてさせていただいております。

なお、コロナ禍での閉じこもり防止や仲間づくりを目的とした老連独自のサロン活動の充実に、今年度も10%の還元を実施しました。新しい生活様式に基づき、引き続き感染には十分注意を払いながら積極的に活動を進めていただきますようよろしくお願いいたします。

在宅療養高齢者・介護者のお見舞品



抗ウイルス加工
抗菌・防臭タオルセット

令和4年度 市町別友愛募金配分状況

市町名	会員数 (人)	総額 100%(円)	県老連納入額 40%(円)	市町活動費 (還元金) 50%(円)	ふれあい活動資金 (還元金) 10%(円)
福井市	5,778	705,055	282,022	352,528	70,505
敦賀市	4,014	625,800	250,320	312,900	62,580
小浜市	1,682	270,220	108,088	135,110	27,022
大野市	2,593	493,086	197,234	246,543	49,309
勝山市	1,160	233,165	93,267	116,582	23,316
鯖江市	2,497	469,050	187,620	234,525	46,905
あわら市	2,709	395,350	158,140	197,675	39,535
越前市	5,767	1,007,418	402,967	503,709	100,742
坂井市	4,012	773,800	309,520	386,900	77,380
永平寺町	1,646	344,388	137,756	172,194	34,438
池田町	386	100,000	40,000	50,000	10,000
南越前町	1,589	305,461	122,185	152,730	30,546
越前町	2,944	860,900	344,360	430,450	86,090
美浜町	1,225	210,100	84,040	105,050	21,010
高浜町	2,161	404,850	161,940	202,425	40,485
おおい町	1,048	206,200	82,480	103,100	20,620
若狭町	2,449	471,800	188,720	235,900	47,180
合 計	43,660	7,876,643	3,150,659	3,938,321	787,663

令和4年8月の豪雨により被害に遭われた会員の皆様に、下記のとおり市町老連を通じて御見舞金をお送りしましたのでご報告いたします。

南越前町

- 申請があった被害件数 82件
(全壊5件・半壊27件・床上浸水12件・床下浸水38件)
- 御見舞金総額 924,000円



ウォーキングを兼ねて 「いちご狩り」

美浜町老人クラブ連合会

コロナの影響で、会員の運動不足や閉じこもりが心配されるなか、「何か楽しい活動を企画できないか」と考えていたところ、町内に「いちご狩り」が体験できる観光農園がオープン。そこで、5月26日、ウォーキングを兼ねた「いちご狩り」を実施することになりました。コースは、町老連の事務所を拠点として農園まで往復約3kmの道のりとなるように設定し、いちご狩りを楽しむ時間も多くとりました。歩いたあとのいちごの味は格別で、皆さん次々に運びながら帰路のウォーキングに向けてパワーを蓄えていました。

また、この活動は、「地域あいあいポイント事業」の対象にもなっているため、参加者も多く、約80名の会員が爽やかな汗を流しました。

※「地域あいあいポイント事業」とは、令和3年度に美浜町が始めた事業で高齢者が「地域貢献活動」「健康づくり活動」に参加した場合にポイントがつき、活動奨励品と交換ができます。



紅ほっぺをいただきました



美味しいいちごを求めて

バスに乗らずに 「京都の旅」を満喫

福井市新田塚すこやか会

コロナ禍で外出や交流が制限され、地域の敬老の日の恒例行事も中止となるなか、少しでも外出のきっかけになればと、9月20日、当会独自で「敬老の日・お楽しみ集い会」を開催しました。企画した内容は、スクリーン映像で巡る「京都の旅」です。実際のバスガイド2名の案内で会場を出発、高速道路に乗って京都方面へ。金閣寺、銀閣寺、清水寺等々、名所の写真や動画を見ながら、バスガイドの興味深い案内で街を巡ります。58名の参加者の皆さんは、実際に旅に出かけているような感覚になって、終始笑顔で楽しんでいました。



お楽しみ集い会のようす

「ドリーム・カンパニー」 子ども達と野菜づくり

池田町老人クラブ連合会

令和2年度より、地元の小学校3、4年生児童と老人クラブ会員で組織する「ドリーム・カンパニー」を立ち上げ、子ども達と野菜づくりに取り組んでいます。植付けから管理、収穫、販売までを一年を通じて行っており、栽培する野菜も、子ども達と話し

合いながら決めています。また、収穫した野菜は、地元の「食の文化祭」に出店し販売していますが、事前に学校で現金の取り扱いを練習した児童が接客を担当し、会員は野菜を美味しく食べる方法などを伝えたりして子ども達の販売サポートをしています。

会員の野菜づくりの知識を活かし、子ども達に手ほどきながら一連の農作業を行っています。落花生の苗を植えた際、「だんだん育つてくると『落花生』の漢字の意味がわかるよ」と会員のことに期待が膨らむ子ども達。このように畑は子ども達



子どもたちと一緒に

との交流の場にもなっており、会員の活力源と居場所づくりにも繋がっています。

害虫や鳥獣害などで収穫に至らない作物もありますが、失敗も含めて子ども達には大きな学びであり、今後も子ども達の自主性を育みながら一緒に楽しく取り組んでいきたいと思っています。

若手の加入促進に「eスポーツ」への取り組み

福井市老人クラブ連合会

福井市老連では、若手会員の増強を図るため、若手委員会を設置し、今年度より「eスポーツ」に取り組んでいます。まずは知ってもらうことから始めようと「eスポーツ体験会」を企画し、手始めに若

手委員が所属する地区から実施してみることにしました。会場は地区の公民館、参加者は、老人クラブ会員、地区の高齢者と子ども達約30名。県eスポーツ連合の協力のもと、「太鼓の達人」「ぷよぷよ」の2つのゲームを体験しました。

体験のあとは、2人がペアを組んでハイスコア(高得点)を目指すペアスコアアタックに挑戦してもらいました。ペアは、高齢者と子ども、高齢者と高齢者、子どもと子ども等様々ですが、曲のレベルは、高齢者は「かんたん」、子どもは「ふつう」に設定するなど少しハンデをつけました。

高齢者の皆さんは、最初はぎこちない様子でしたが、「子ども達に負けたくない!」と徐々にヒートアップし、流れる曲に合わせ、集中して太鼓をたたいていました。体験会終了後には、「子ども達と同じレベルになるようにもっと練習したい」「他のゲームもやってみたい」といった声も聞かれ、子ども達とも楽しく交流できるeスポーツに興味津々の様子でした。

この体験会の模様は市老連の会報で広く会員にお知らせしたいと思っています。また、1月には役員を対象に体験会を開催予定で、各地区での普及・啓発に繋がればと考えています。



若者たちに負けてられない!

ど存じですか? 「老人家庭相談員」

福井県では昭和 45 年から、各単位クラブに「老人家庭相談員」を設置し、在宅の寝たきり、一人暮らしまたは病弱な高齢者宅を適宜訪問し、声かけ、見守り、話し相手や相談相手となり、福祉サービスが必要な状況や異変を感じたときは専門機関につなげる活動を行っています。

また、在宅療養されている会員およびその介護者にあたるご家族の方に、友愛募金の御見舞品とともに皆様方のお気持ちをお届けいただいております。

相談員さんに聞きました! 鯖江市新横江高年会 中村 靖子さん (相談員歴8年)

私が担当しているのは一人暮らしでお元気な方ばかりなので、ご近所でお会いした時、また、月に1、2回、サロンや老人会の行事の時にお声かけしお話しています。世間話など軽いお話で、できるだけ明るい話題を話すようにしています。

地区には4つの単位クラブがあり4名の相談員がいますが、地区の民生委員の方にも私達の活動をお伝えしており、私自身気になることがあれば民生委員の方に連絡するようにしています。

買い物をしているときなどに、「いつも気にかけてくれてありがとう」と声をかけていただくこともあり、とてもうれしく感じています。今後も地域でこの活動がずっと引き継がれて、今度は自分の時にも相談員さんに声かけしてもらえるといいなと思っています。

**コロナ禍の今、人との距離を取らなければいけない状況だからこそ、
人と人との「つながり」が求められています。
老人家庭相談員の活動は、そんな人と人との「つながり」を届ける活動です。**

編集後記

先日、友愛募金の御見舞品に対し、介護者の方から丁寧なお礼の手紙をいただきました。「在宅の療養者にとって日々変化がない中で、励ましの手紙と品物、そして何より優しい気遣いがとてもうれしかった」と。

御見舞品とともに、会員の皆様の真心もちゃんと届いていることが実感できて温かい気持ちになりました。

協賛広告へのお礼

この度、福井県老人クラブ連合会会報「福井県老連」の発行にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今後ともなにとぞ末永きご厚誼、ご支援をお願い申し上げます。

(二財) 福井県老人クラブ連合会

私たちは福井県老人クラブ連合会の活動を応援しています